

ふくしの宅配便

～この広報紙は赤い羽根共同募金の配分を受けています～



こどもパル	1
ふくしの集い	2
地域文化伝承館	3
デイサービス	4
みぞくちテラス、こどもパル	5
共同募金、地域活動紹介	6
実りの会、実習生報告	7
寄付者御芳名、おせち配布、職員募集	8

10月4日に小規模保育所こどもパルで、「親子ふれあい会」を行いました。詳しくは5ページをご覧ください。



生活相談はこちらへ



- 本所 伯耆町大殿1010 (岸本保健福祉センター内) TEL 0859-68-4635 FAX0859-68-4634
 [生活困窮者自立支援事業専用ダイヤル] TEL 0859-21-0608
 [フィットネス&スタジオ パル] 直通 TEL 0859-68-4811
 小規模保育所こどもパル 伯耆町大殿1081-7 TEL/FAX 0859-39-8211
- 岸本支所・通所介護事業所・居宅介護支援事業所
 伯耆町大殿1030-1(岸本老人福祉センター内) TEL 0859-68-3781 FAX 0859-68-4588
 [通所介護事業所] 直通TEL 0859-68-3706 [居宅介護支援事業所] 直通TEL 0859-68-5200
- 溝口支所・通所介護事業所・訪問介護事業所
 伯耆町溝口281-2 (溝口福祉センター内) TEL 0859-63-0666 FAX 0859-63-0660
- みぞくちテラス
 伯耆町溝口647 (役場分庁舎4・5階) TEL 0859-62-7110



ひとりぼっちをつくらない町へ ～令和6年度伯耆町ふくしの集い～



ふくしの集いを、10月6日（日）に鬼の館で開催しました。

今回のテーマは、「ほっておけない人づくり」と題し、講師に豊中市社会福祉協議会事務局長の勝部麗子さんをお招きし、これまで住民力を活かし地域の絆を通して、地域の問題・課題を解決されてきた仕組みや取り組みをお聞きし、伯耆町のこれからの人づくりまちづくりを一緒に考える機会となりました。

講演の中で勝部さんは、コミュニティソーシャルワーカーとして取り組まれてきた、孤独死、ゴミ屋敷、ひきこもり、生活困窮、女性や子どもの貧困、ホームレス、若年性認知症など、地域社会の生活の中にある課題を例にあげ、中でも経済的な貧困、人間関係の貧困によって解決が困難とされる「制度の狭間」の問題や、「助けてください！」と声をあげることのできない「声なき貧困」に対して奮闘し解決に導かれたエピソードには、参加者の方の多くが頷き涙を浮かべる姿がみられました。



最後に伯耆町へ次のメッセージをいただきました。

- ★ 本当のことは見ようとしないと見えないこと
- ★ 知ることによって優しさは生まれること
- ★ どんなに立派な窓口があっても、たどりつけない人がたくさんいること
- ★ 相談の入口にも出口にも地域力が必要なこと

※当日の講演会資料はHPに掲載しています。

ひとりぼっちをつくらない伯耆町へ向け、伯耆町社会福祉協議会は中身のある信頼される地域の窓口として、引き続き住民の皆様と一体となって地域福祉活動を推進していきます。今後ともご支援ご協力をお願いします。

その他、会場では展示・販売コーナー等を設け、溝口赤十字奉仕団による炊き出しおこわの配布や10月からスタートした赤い羽根共同募金コーナーや能登半島地震・豪雨災害の義援金のほか、伯耆みらいさん、小さな野菜屋さんほたるさんの販売もあり賑わいました。



ねんりんピック

**ねんりんピック鳥取2024 地域文化伝承館
伯耆町ブース・ステージ也大盛況！**

10月19日～21日の3日間、鳥取県で初めて全国から集まる高齢者のスポーツと文化の祭典「ねんりんピック・地域文化伝承館」が開催されました。

伯耆町では、スポーツ部門ではゴルフ競技が開催され、文化芸術部門では米子コンベンションセンターをメイン会場に、伯耆町ブースの出展とステージ発表がありました。

伯耆町ブースでは、伯耆富士をテーマにした水彩画の体験コーナーを設け、来場者の方に伯耆町から見える四季を通した大山を画像で見ながら、水彩画を描いてもらいました。

指導は伯耆町大内の画家 大前義弘さんとスケッチ同好会の皆様が担当され、実際に水彩画に挑戦された方からは、「思いもよらない嬉しい体験ができました！」「丁寧に教えてもらえて自分でもびっくりする絵が描けました！」「大山がもっと好きになった！」「絵は苦手だったが好きになりました！」などたくさんの感動してもらえたブースとなりました。

また、ステージ発表では、菜の花合唱団（町老人クラブグループ）の合唱があり、菜の花に合わせたお揃いの黄色と伯耆町の観光名所の映像をバックに鳥取県にゆかりのある童謡唱歌など3曲を披露しました。合唱を聴かれた方からは、「町の優しさとおたたかさが伝わってきました。」「伯耆町にぜひ行ってみたい。」など声をいただき、出演したメンバーからも「すごく緊張したが練習を重ねたのでうまくできました！」「とてもいい経験ができ、人生の刺激になりました。」と大成功の発表となりました。

この大会を通して、伯耆町の魅力を全国の皆様に思い出とお土産としてお届けでき、次の生きがいと健康づくりに繋がる素敵な大会となりました。



岸本デイサービス 敬老会



9月25日から27日、5年振りにボランティアの皆様にお越しいただき、盛大に敬老会を開催しました。笑いあり涙ありで、楽しい時間を過ごすことができました。
記念品として、職員からのメッセージ付きフェイスタオルを皆様にお渡ししました。



春日銭太鼓同好会 様



昔乙女合唱団 様



ゴスペルオーブ 様



メッセージ付き記念品



溝口デイサービス

敬老お祝い御膳でおもてなし



敬老の日は、「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う日」として1996年（昭和41年）に国民の祝日として制定されました。

溝口デイサービスでは、敬老の日に合わせた1週間、日頃の感謝の気持ちを込めて、「敬老御膳」でお祝いさせていただきました。利用者の皆様からは「モチモチの赤飯とサクサクの天ぷらが良かったわ!」、「御膳を食べたらさらに元気になった!」、「今日はほんにありがとう!」など声をいただきました。

こうして皆様のご長寿をお祝いできること、心よりうれしく思います!



みぞくちテラソ5周年記念イベント第2弾 『歩き旅』を開催しました！

10月2日（水）、みぞくちテラソでは初めてのアウトドアイベントである、歩き旅（ウォーキング）を開催いたしました。総勢41名のご参加をいただき、あいにくの天候不良にみんなで歩くのは難しいかも・・・と諦めかけましたが、奇跡的に30分だけ雨がやみ歩くことが出来ました。普段、通う曜日や時間が違い顔を合わせる事のない会員の方が楽しそうに一緒にバスに乗ったり、食事をして過ごしたりすることで交流の輪が広がったように感じました。

～会員の方より届いた メッセージ～

今日はお疲れさまでした。色々と企画をして準備をしていただき、行事の最中もスタッフの皆さんが気を配ってくださっているのがよく感じられました。今回のイベントに参加をしてこれからもせつせとテラソに通うモチベーションにもなりました。本当にありがとうございました。



小規模保育所 こどもパル

令和6年10月4日（金）、親子ふれあい会を開催しました。パルプラス オンの中庭で行う予定でしたが、あいにくの雨天により園内ホールに変更しました。青空の下でダンスやかけっこをしたり、おかあさんやおとうさん達と一緒に弁当を食べたりなどができず本当に残念です😞。ですが、ホールでもおかあさん、おとうさん達と一緒にふれあい、元気いっぱいに楽しみました。

当日日程

- 保護者と一緒に登所
- 朝の会（先生と一緒に絵本を見る）
 - ・ひよこ組：だるまさん
 - ・うさぎ組、りす組：わにわにのおでかけ
- ホールで体を動かす
 - ①ふれあい遊びで好きな遊びをする
 - ②全員で体操
お化けの花火音頭、ピカピカブー
じゃんぐるぐるぐる、カラダ・ダンダン
- お部屋での活動
- お弁当
- 園長先生のお話
- プレゼント渡し



カメラマンの横で、ちょっと変わった「ハイ！ポーズ」みんな笑顔になりました。保育士：T

赤い羽根共同募金

例年、赤い羽根共同募金運動に格別のご理解とご支援をいただき、ありがとうございます。今年も10月1日から全国一斉に「じぶんの町をよくするしくみ」として赤い羽根共同募金運動を実施しています。

皆さまの温かいご支援・ご協力をお願いいたしたく、鳥取県共同募金会では下記の赤い羽根オリジナル募金バッジを作成しています。バッジは全国版と鳥取県版があり、各市町村共同募金委員会が募金目安額を設定し、運動資材として募金をいただいた方に配布いたします。

バッジは、伯耆町社協（本所、溝口支所）にございます。



鳥取県オリジナルバッジ2024版



全国版バッジ2024版

地域活動のご紹介！

本会では依頼を受け、ふれあいサロンへ出向き希望に沿ったレクリエーションなどを提供しています。9月には、ふれあいサロンの他に、みどり区の50周年記念行事、伯耆ニュータウンの敬老会で依頼を受け参加しました。いずれも多く参加者が集い、役員の方が様々な企画をされた催しの披露、笑顔であふれる会場の雰囲気を見、コロナ前の平常時を改めて振り返り、嬉しい気持ちでいっぱいになりました。

今回は、ふれあいサロン計画・開催や老人クラブ（みどり区友の会）活動などへ盛んに取り組んでおられる、みどり区の区長 北村 環さんにコメントをいただきましたのでご紹介します。

【みどり区50周年記念行事】

開催日 令和6年9月8日(日)10時～18時 場所 みどり区公民館 参加者 住民62名 出演者他18名

私たちは現在、2か月に1回のペースで『ふれあいサロン』という集まりを開催しています。従来は茶話会的な活動が多かったのですが、今年は地元鳥取県でねりんピックが開催されるにあたり、近年非常に盛んになってきたeスポーツ（特に太鼓の達人）を社会福祉協議会のご指導、ご協力を得て活動に取り入れました。何回か回数をこなしていくうちに、皆さまが日に日に楽しく真剣に参加される様になりました。

更に今年は、みどり区の開設50周年という記念すべき節目の年の記念行事に、『岸本風神太鼓』様、『大正琴はなみずき』様、『伯耆オカリナフレンズ』様へアトラクション出演依頼、eスポーツの各種ゲームや、社会福祉協議会スタッフによるレクリエーションを行い、笑顔あり！笑いあり！大盛況でした。記念に各家庭に折り詰めを配布し、夜はコロナ禍しばらく中断していた懇親会で楽しいひと時を過ごしました。今後は、eスポーツ、頭の体操、百歳体操を柱として毎月1回のペースでのサロン活動を交流情報交換の場として継続していきたいと思えます。

みどり区 北村 環



区で配布された写真をお借りして掲載しています

この事業には、赤い羽根共同募金を財源とした『集落団体等助成事業』の助成申請を受け助成しています。

第3回 実りの会 健康講座+りんご狩り

9月25日(水)、伯耆町地域活性化企業人の清水拓也氏をお迎えし、脳トレと自宅で実践しやすいエクササイズを教えてくださいました。講座終了後の質問コーナーでは日常生活での体の悩みをされる方がちらほら、笑顔みられる楽しい時間を過ごしました。りんご狩りでは思い思いのものを手に取り、分けながら試食！持ち帰り用のりんごもじっくりと選んでおられました。



実りの会とは

町内のお一人暮らしの高齢者(65歳以上)の方を対象に実施している事業です。生きがいづくり・仲間づくりを目的に、年6回程度町外へ研修・観光・買物などへ出かけます。

社協会費を利用させていただいています

実りの会は、町内の皆さまからいただいた社協会費を活用して運営しています。



実りの会 会員になるには

入会希望の方は・興味のある方は**社協本所(68-4635)**へお気軽にお問い合わせください。

ソーシャルワーク実習を終えて

美作大学 生活科学部 社会福祉学科 木村結衣花



25日間の日程でお世話になりました。

私は今回の実習で伯耆町のことが大好きになりました。

私は隣の米子市出身ですが、伯耆町のことは全然知りませんでした。しかし、様々な場面に職員の方に同行する中で、自然が豊かな町で、そして、住民の皆さんがとてもあたたかく迎え入れて下さったことから、また戻ってきたい第二の故郷のように思っています。

「頑張ってるね」と声を掛けて下さった皆さん、ありがとうございました。

また、私は現在大学4年生で、春からは社会福祉士として福祉の現場で働きたいと考えています。その点では、伯耆町社協の職員の皆さんが一人ひとり思いを持って地域の方々に関わっておられる姿を間近で見させていただき、本当に素敵な職場だなと、皆さまのような職員になりたいという思いが強くなりました。

大学4年生ということもあり、抱えているものは多いですが、伯耆町の皆様と関わらせていただき、恩返しができるよう、今後の勉学に励んでいこうと心から思いました。

また伯耆町に顔を出したいと思っていますので、お会いできることを楽しみにしています。ありがとうございました。



ご寄付ありがとうございました

令和6年9月1日～令和6年10月31日



岡野清伸様 (吉長)	金田美紀夫様 (焼杉)	鞍掛宣史様 (立岩)	塚田直樹様 (殿河内)	井上繁美様 (押口)	安岡高宏様 (上細見)	影山和夫様 (多田)	前田さおり様 (溝口)	木村幸宏様 (添谷)	森本賢様 (岩立)	森田泰生様 (大倉)
---------------	----------------	---------------	----------------	---------------	----------------	---------------	----------------	---------------	--------------	---------------

香典返しとして

おせち料理配布のご案内

～この事業は皆様の温かいお心遣いがあるからこそ行うことができます～

町民の皆様からご協力いただいた歳末たすけあい募金で、年末にお一人暮らし高齢者や高齢者世帯等の方々におせち料理をお届けします。

なお、対象者年齢は、これまで独居高齢者世帯については70歳以上としておりましたが、本事業の財源が町内の皆様にご協力いただく『地域歳末たすけあい募金』であり、募金額が年々減少傾向にある事並びに、社会福祉協議会の高齢者を対象とした配食サービスほかの基準と同等とする事を目的に、以下のとおり変更いたしました。

- ① 独居高齢者世帯（75歳以上）
- ② 必要と思われる高齢者世帯（80歳以上の高齢者のみ世帯）
上記条件を満たし、おせち配布（見守り活動を含む）を要す方。



対象者の把握は民生児童委員の皆様にご協力をいただき、お配りする皆様へは12月中旬に案内ハガキをお送りいたします。

伯耆町共同募金委員会

職員募集

本会では職員を募集しております。
詳細につきましては、**本会本所（68-4635）**または
ハローワーク米子（33-3911）までお問合せください。



募集職種	募集人員	勤務場所
看護職（パート職員）	1名	溝口通所介護事業所
介護職（パート職員）	2名	溝口通所介護事業所
訪問介護員（パート職員）	1名	溝口訪問介護事業所
フィットネススタッフ（パート職員）	1名	F&Sパル、みぞくちテラス



こちらから本会HPを
ご覧いただけます。